

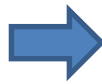
「里山フェス2019 in秋吉台」に参加しました

山口水源林整備事務所は令和元年10月27日(日)、美祢市の秋吉台家族旅行村で開催された「里山フェス2019 in秋吉台」に参加しました。

このイベントは、自然豊かな秋吉台において、森林ボランティア団体等が参加して里山の恵みを満喫することをテーマとし、NPO法人やまぐち里山ネットワーク（森林整備や農山村地域の活性化を専門とする非営利法人）が主催しました。

当日は天候に恵まれ、参加者は約1,200名の方にお越しいただき、会場では木や竹で作ったブランコや竹馬・竹コースターの試乗、山口県民が好きな餅まきなどがあり、家族連れを中心に多くの人でにぎわいました。

また、野外ブースの1つに、今年度カナダで行われたチェーンソーアート世界大会において優勝された山口県在住の林隆雄氏による妙技も披露されました。



今回、山口水源林整備事務所は初めての参加となりました。

当事務所のブースは野外に設置したテントの中で、当センターの事業「水源林造成事業」や「山口県内の水源林造成事業地」のほか「森林保険」をパネルで紹介し、恒例の「木への漢字クイズ」、どんぐり・松ぼっくり等を材料にしたクラフト作りを行いました。



当事務所のブースには約100名が来場され、参加者の中には会場の音楽に合わせて歌いながらクラフト作りに取り組まれている方も見受けられ、皆さんがリラックスしてひとときを楽しんでおられる様子でした。

木への漢字クイズでは、参加された方から「クイズをやって良かった。勉強になった。」と嬉しいお言葉をいただきました。

木への漢字クイズ

また、来場者には当センターのリーフレットを配布し、水源林造成事業のPRも行いました。

このイベントを通じて、参加者の方々に「木」が持つあたたかさにふれていただき、地域の方々のふれあいの場を提供できたのではないかと自負しています。

今後も積極的にこのようなイベントに参加し、水源林の公益的機能の重要性をPRできるよう努めていきたいと思ひます。



クラフト作り



当事務所のブース